

MadCap Flare 2024

# 入門チュートリアル

Copyright © 2024 MadCap Software. All rights reserved.

本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。本書に記載されているソフトウェアは、ライセンス契約または秘密保持契約に基づいて提供されます。それらの契約条件以外での使用または複製を一切禁止いたします。本書のいかなる部分も、事前に MadCap Software の書面による許可なく購入者の個人的な使用目的以外での複製、検索システムへの組込、またはあらゆる形式および手段による送信 (電磁的、機械的、複写および記録を含む) を禁じます。

MadCap Software 9171 Towne Center Drive, Suite 335 San Diego, California 92122 858-320-0387 www.madcapsoftware.com



Translated by XLsoft Corporation

2024年8月

### 第1章 はじめに\_\_\_\_\_\_ 5 入門チュートリアルの使用 \_\_\_\_\_\_6 San Diego プロジェクト テンプレートの使用 \_\_\_\_\_\_ 6 関連情報 \_\_\_\_\_\_\_ 7 次のステップ 7 第2章 プロジェクトの開始 8 テンプレートからプロジェクトを作成 \_\_\_\_\_\_9 Flare のユーザー インターフェイス 第3章 プロジェクトに要素を追加 \_\_\_\_\_18 トピックの作成 19 画像の挿入 25 相互参照の挿入 \_\_\_\_\_\_ 28 ドロップダウン テキストの挿入 \_\_\_\_\_\_ 33 スニペットの使用\_\_\_\_\_\_ 37 表の挿入 \_\_\_\_\_ 43

変数の編集 48

#### 第4章

外観の設定	52
スタイル クラスの作成	53
スタイルの適用	58
第 5 章	
ターゲットの定義	61
新規ターゲットの作成	62
条件の使用	66
ロゴの変更	78
目次の使用	84
第6章	
出力のビルド	89
HTML5 出力のビルドと表示	90
PDF 出力のビルドと表示	93
付録	
PDF	96

## はじめに

所要時間:約1時間

Flare 入門チュートリアルへようこそ。

- **チュートリアルの目的:** MadCap Flare の基本機能の使い方を紹介します。
- 概要: プロジェクトを作成して要素を追加し、PDF および HTML5 出力をビルドします。

この章では、以下について説明します。

入門チュートリアルの使用	_6
San Diego プロジェクト テンプレートの使用	_6
関連情報	_ 7
準備	_ 7

第1章 5

### Ⅰ入門チュートリアルの使用

この入門チュートリアルは、自己学習型チュートリアルです。自分のペースで少しずつ学習できます。

入門チュートリアルでは、以下の機能について説明します。

- 1. **プロジェクトの開始** テンプレートから新規プロジェクトをビルドする方法 (「プロジェクトの開始」を参照)。
- 2. **プロジェクトに要素を追加:** プロジェクトにトピック、画像、相互参照、ス二ペットなどのコンテンツを追加する方法(「プロジェクトにコンテンツと要素を追加」を参照)。
- 3. **外観の設定:** プロジェクトの外観を設定するためのスタイルの使用方法 (「外観の設定」を参照)。
- 4. **ターゲットの定義:** 条件、PDF および HTML5 出力、スキン、目次を使用して出力を準備する方法 (「ターゲットの定義」を参照)。
- 5. **出力のビルド:** プロジェクトの最終印刷物およびウェブ出力をビルドする方法 (「出力のビルド」を参照)。

### I San Diego プロジェクト テンプレートの使用

入門チュートリアルでは、Flare の San Diego テンプレートを使用して、San Diego に関するプロジェクトを作成します。このテンプレートは、チュートリアルと一緒に使用するようにデザインされていて、Flare でのハンズオン演習体験を提供します。そのため、テンプレートを最初に開いたときに、一部の設定とコンテンツは有効になっていません。自己学習型チュートリアルの手順に従って、残りのコンテンツをテンプレートに追加したり、テンプレートを他のプロジェクトに使用できます。

最初に、San Diego テンプレート用にすでに作成されているトピックを確認することをお勧めします。トピックは、インターフェイスの左側にある [コンテンツ エクスプローラ] で見つけることができます。必要に応じて、インターフェイスの上部にある [プロジェクト] リボンを選択して、[プライマリのビルド] ボタンをクリックし、テンプレートからすぐに 1 つの出力を生成できます。これで、どのような出力が生成されるかを確認できます。

第1章 6

#### Ⅰ関連情報

このチュートリアルで取り上げる機能以外に、Flare にはたくさんの機能があります。また、このチュートリアルではタスクを実行するための推奨事項や最も効率的な方法を説明しますが、通常は他にもいくつかの方法があります。Flare で色々と試して、自分に合ったテクニックを見つけてください。このチュートリアルで取り上げている機能の詳細については、Flare のオンライン ヘルプを参照してください。

初めてのユーザーの場合、次のこともお勧めします。

- **入門ガイド:** このクイック ガイドは、Flare がどのように動作するかを説明し、主要な機能 や概念を紹介します。そして、プロジェクトを開発して出力を生成するための 5 つの基本 的なステップを概説します。こちらから PDF をダウンロードできます。
- **入門ビデオ:** このクイック ビデオは、新しい Flare プロジェクトを開始する方法を示し、 完了したら次に何をすべきかのヒントを提供します。このビデオは、MadCap のウェブ サイトから見ることができます。

### Ⅰ次のステップ

San Diego テンプレートを使用して開始するには、「プロジェクトの開始」に進んでください。

第1章 7

# プロジェクトの開始

新しい Flare プロジェクトを作成し、ワークスペースのツアーを開始しましょう。 この章では、以下について説明します。

テンプレートからプロジェクトを作成	9
Flare のフーザー インターフェイス	14

第 2 章 8

### ■テンプレートからプロジェクトを作成

テンプレートには、Flare のプロジェクトで、すばやくトピックの記述を開始するのに役立つ基本的なトピック、スタイル、および出力が含まれます。新規のプロジェクトをロードした後で、必要に応じて変更を加えることができます。

#### テンプレートから新規プロジェクトを作成する

1. Flare を初めて開くと、インターフェイスの中央に [スタートページ] が表示されます。 [スタートページ] で、[新規プロジェクト] をクリックします。[新規プロジェクト開始 ウィザード] が開きます。ここでプロジェクトの基本設定を指定できます。



- 2. **[プロジェクト名]** フィールドで、プロジェクトに **San Diego** と名前を付けます。
- 3. (オプション) [プロジェクト フォルダ] フィールドで、プロジェクトを保存する場所を入力します。デフォルトでは、C:¥Users¥<ユーザー名>¥Documents¥マイ プロジェクト フォルダに保存されます。



#### □ 注

このチュートリアルでは、英語のプロジェクトを作成しますが、日本語のプロジェクトを作成する場合は、言語オプション設定で **Japanese** を選択してください。

4. [次へ] をクリックします。

ウィザードの次の画面で、作成するプロジェクトの種類 (テンプレートから新規、既存から新規、インポートから新規) を選択します。ここでは、内蔵テンプレートを使用してプロジェクトを作成します。

5. **[内蔵テンプレート]** の **Tutorials** フォルダ内にある **San Diego** テンプレートを選択します。

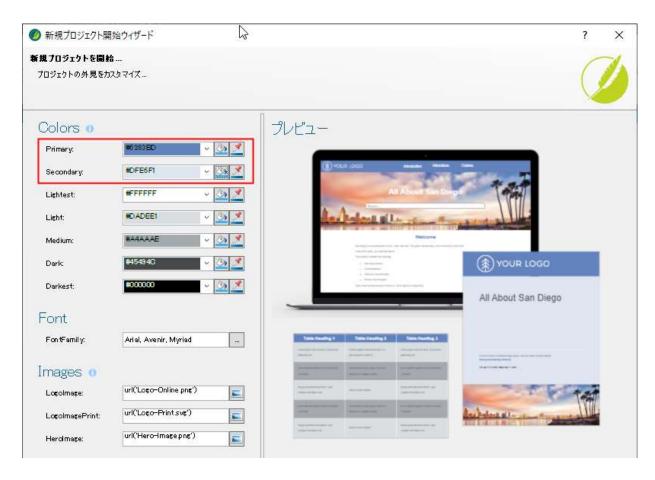


#### 6. **[次へ]** をクリックします。

ウィザードの次の画面では、テンプレートのデフォルトのブランディング設定が表示されます。出力の外観が自社のブランディングに一致するようにロゴ、バナー画像、フォント、色などのブランディング要素を変更できます。



7. このチュートリアルでは、プライマリ ブランド カラーをオレンジから青に変更し、セカンダリ ブランド カラーをプライマリ カラーの明るい色調にします。[Primary] フィールドに **#6283BD** と入力し、[Secondary] に **#DFE6F1** と入力します。



第 2 章 12

8. [次へ] をクリックします。

ウィザードの次の画面では、プロジェクトのプライマリ ターゲットを選択します。 ターゲットは、PDF ドキュメントや HTML5 オンライン ヘルプ システムなど、出力タイプ の単一インスタンスです。Flare から出力をビルドすると、デフォルトでプライマリ ター ゲットが生成されます。



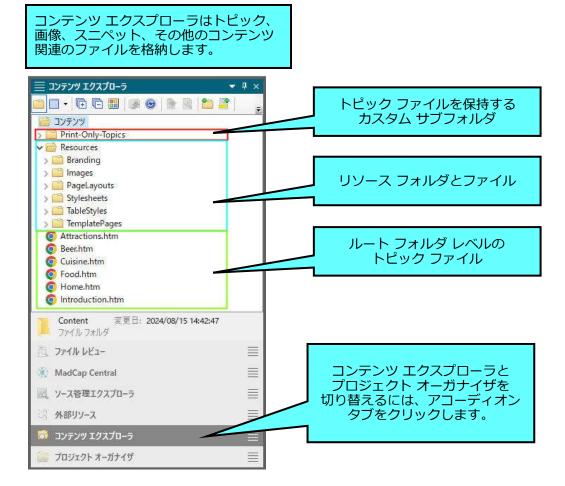
9. ここでは 1 つのターゲットだけを設定するため (後で、追加します)、**[完了]** をクリック します。San Diego プロジェクトが作成され、Flare にロードされます。

### I Flare のユーザー インターフェイス

ファイルを開いてコンテンツを追加する前に、このチュートリアルで使用するワークスペースを見てみましょう。

#### コンテンツ エクスプローラ

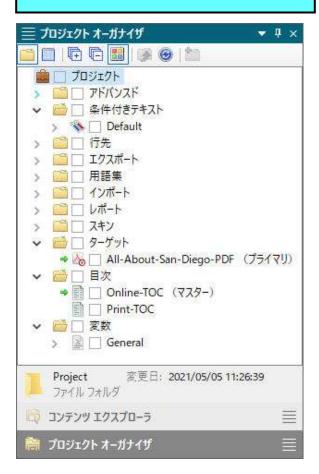
[コンテンツ エクスプローラ] は、画面の左側に表示され、すべてのコンテンツに関連するファイルを見つけられます。トピックは、メインのコンテンツ フォルダに表示されます。サブフォルダを作成して、コンテンツを整理することもできます。デフォルトでは、Resources フォルダがすべてのコンテンツ リソース (画像、スニペット、マルチメディア、スタイルシートなど) を整理するために使用されます。



#### プロジェクト オーガナイザ

[プロジェクト オーガナイザ] は、[コンテンツ エクスプローラ] と同じように画面の左側にあります。下部にあるアコーディオン タブをクリックすると、[コンテンツ エクスプローラ] と [プロジェクト オーガナイザ] を切り替えることができます。ここでは、ターゲット、目次、スキンなど、プロジェクト関連のすべてのファイルを見つけることができます。これらの種類のファイルは、それぞれ独自のフォルダに表示されます。

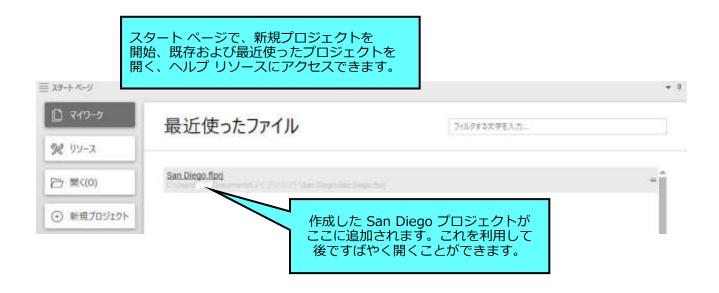
プロジェクト オーガナイザは、ターゲット、 目次、変数、その他のプロジェクト関連の ファイルを格納します。



第 2 章 15

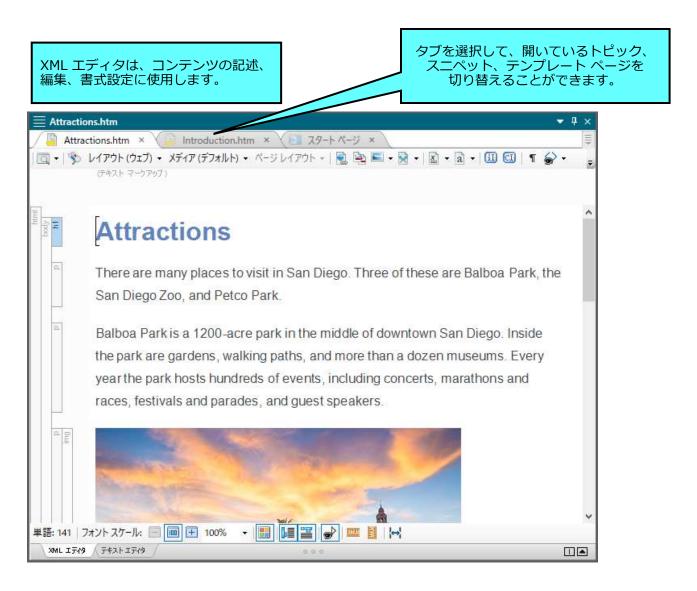
#### スタート ページ

Flare を最初に開くと、スタート ページが表示されます。スタート ページで多くの時間を費やすことはありませんが、新しいプロジェクトを作成したり、既存のプロジェクトを開いたり、さまざまなリソースにアクセスしたりできるため、重要です。また、このチュートリアルを中断して後で再開する場合、スタート ページの [最近使ったプロジェクト] リストから San Diego プロジェクトファイルを再度開くことができます。



#### XML エディタ

XML エディタは、Flare インターフェイスの中央にあります。Flare で使用するプライマリのエディタです。これは、コンテンツ ファイルの作成、編集、および書式設定に使用されます。そのため、トピック、スニペット、またはテンプレート ページを開くと、XML エディタ内に表示されます。



## プロジェクトに要素を追加

プロジェクトを作成したら、次にプロジェクトにコンテンツを追加します。コンテンツはプロジェクトに実体を与え、さまざまな要素を追加できるようになります。

この章では、以下について説明します。

トピックの作成	_19
画像の挿入	_25
相互参照の挿入	_28
ドロップダウン テキストの挿入	_33
スニペットの使用	_37
表の挿入	_43
変数の編集	_48

### Ⅰトピックの作成

San Diego プロジェクトには、すでにいくつかのトピックがありますが、新しいトピックを追加することから始めます。

#### トピックを作成する

1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**コンテンツ** フォルダを右クリックし、コンテキスト メニューから **[新規] > [トピック]** を選択します。**[ファイルの追加]** ダイアログが表示 されます。

#### □ 注

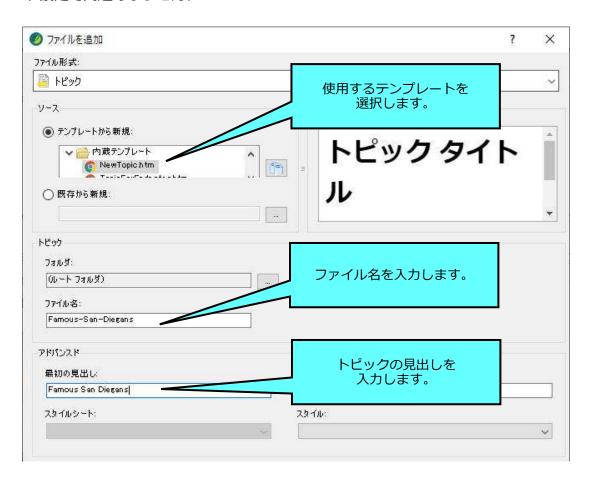
新規のトピックを作成する方法はこの他にもいくつかあります。[コンテンツ エクスプローラ] で右クリックすると、新規トピックを格納するフォルダを選択でき、一番効率的です。

- 2. **[ファイルの追加]** ダイアログで、追加するトピックの種類を選択します。**[ソース]** エリアで **[テンプレートから新規]** が選択されていることを確認し、内蔵テンプレートのリストから **NewTopic.htm** を選択します。これにより、空のトピックが作成されます。
- 3. **[ファイル名]** フィールドで、トピックに **Famous-San-Diegans** という名前を付けます。

#### 🕝 注

ファイル名を入力する際には、このようにハイフンを使用することをお勧めします。 ただし、必ずそうしなければならないわけではなく、単語を連結したり、アンダー スコアやスペースを使用することもできます。

4. **[最初の見出し]** フィールドに、**Famous San Diegans** と入力します。このフィールドを空白のままにすると、トピック見出しにファイル名が自動的に使用されます。残りのフィールドは、今のところ空白のままにしておきます。これらのフィールドは、デフォルト設定で問題ありません。



5. **[追加]** をクリックします。**コンテンツ** フォルダに新規のトピックが表示され、自動的に XML エディタで開かれます。

トピックを閉じた後、再度開くには、**[コンテンツ エクスプローラ]** でファイル名をダブルクリックします。



このトピックを空のままにしたくないので、テキストを少し追加してみましょう。3 人の San Diego 出身の有名人の名前を追加します。

- 6. 「このテキストを削除して独自のコンテンツに置き換えます。」という暫定テキストを選択して、「Some famous people from San Diego are:」を入力し、Enter キーを押します。
- 7. Cameron Diaz と入力して Enter キーを押します。
- 8. **Tony Gwynn** と入力して **Enter** キーを押します。
- 9. **Sally Ride** と入力して **Enter** キーを押します。
- 10. 箇条書きリストを作成しましょう。3 人の San Diego の有名人の名前をハイライトし、Flare の上部にある [ホーム] リボンを選択します。段落セクションで をクリックします。段落が箇条書きに変換されます。

第 3 章



11. ここまでの作業内容を保存するため、 😡 をクリックします。

#### ❷ ヒント

トピックの左側に注目してください。サイド構造バーには、各要素のタグが表示されます。 XML や HTML に精通している方は、これらのタグを認識できるでしょう。このトピックでは、<h1> タグ (見出し1)、 タグ (テキスト段落)、 タグ (順序なしリスト)、タグ (リスト項目) があります。

Flare では、コードの記述方法を知らなくても、構造バーを使用してトピック内の項目を 並べ替えるなど、さまざまなタスクを実行できます。これらのバーの 1 つをクリックして 上下にドラッグすると、ドロップ可能な場所では青い矢印が表示されます。必要に応じて、 リスト項目の タグをクリックして、箇条書きのリスト内で上下にドラッグしてみて ください。



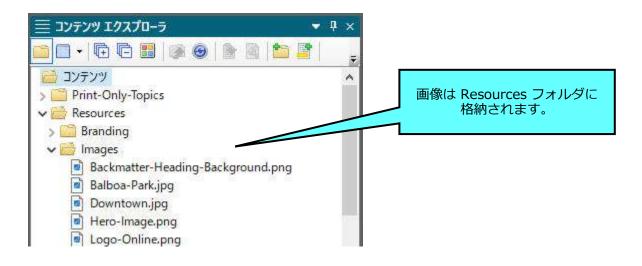


❷ XML や HTML に慣れている方は、トピックの下部にある [テキスト エディタ] タブをクリックして、内部テキスト エディタでマークアップに手動で変更を加えることができます。

```
Famous-San-Diegans.htm* × Start Page ×
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
3 4 5 6
     </head>
     <body>
        <h1>Famous San Diegans</h1>
7
        Some famous people from San Diego are:
8 🖨
        (ul)
           Cameron Diaz
10
           Sally Ride
                            テキスト エディタ ビュー
11
           Tony Gwynn
12
        13 🗎
     </body>
14 E </html>
```

### ■像の挿入

トピックに画像を追加して、見栄えを良くしてみましょう。このプロジェクトには、すでにいくつかの画像が含まれています。デフォルトでは、画像は **Resources** フォルダの **Images** サブフォルダに保存されます。



#### 画像を挿入する

- 1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Food.htm** をダブルクリックします。XML エディタ でトピックが開きます。
- 2. Mexican food に関する段落の最後にカーソルを持っていきます (「United States.」の 直後)。次に、**Enter** キーを押します。これにより、新しい行が作成され、新しい段落を 入力したり、他のコンテンツを挿入できます。
- 3. Flare の上部で、**[挿入]** リボンを選択し、**[マルチメディア]** セクションから **[画像]** を選択します。**「画像の挿入]** ダイアログが開きます。
- 4. **[ファイルの選択]** セクションで、**コンテンツ > Resources > Images > Tacos.png** を見つけます。



#### 🕝 注

5. **[OK]** をクリックします。プロジェクトにタコスの画像が表示されます。

6. ここまでの作業内容を保存するため、 
をクリックします。



#### ∅ ヒント

[コンテンツ エクスプローラ] からトピックに画像を直接ドラッグ アンド ドロップ することもできます。

#### Ⅰ相互参照の挿入

プロジェクトの他のトピックにリンクするのは一般的なことです。トピックをリンクする方法の 1 つは相互参照です。このチュートリアルでも複数の相互参照を使用しています。

標準のハイパーリンクと比較して相互参照を使用する利点は、相互参照は書式コマンドを使用して リンクを自動的に更新できることです。書式コマンドにより、ページ番号情報、トピックのタイト ル、またはファイル パスを表示できます。

#### | 注

このプロジェクトおよび San Diego テンプレートでは、デフォルトの相互参照スタイル (MadCap:xref) によって状況依存の相互参照が作成されます。ウェブベースの出力では、これらの相互参照は通常のリンクのように見えます。印刷ベースの出力では、リンクテキストに相互参照とターゲット位置が含まれます。

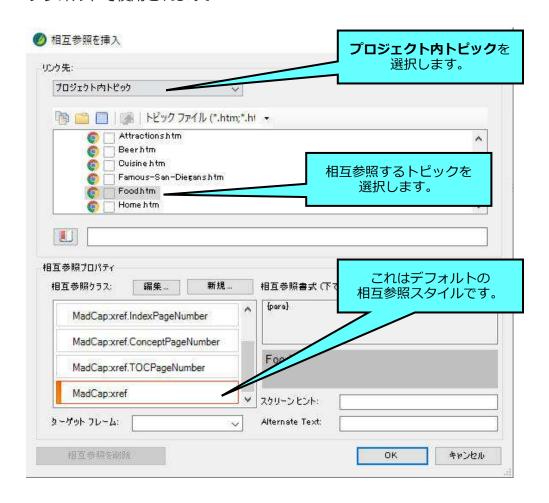


ここでは、標準的な方法とドラッグ アンド ドロップ方式という 2つの異なる方法を使用して、 プロジェクトに 2 つの相互参照を追加します。

#### 標準的な方法で相互参照を挿入する

- 1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Cuisine.htm** をダブルクリックします。XML エディタでトピックが開きます。
- 2. 段落の最後で、**Enter** キーを押して新規の行を追加し、そこに「See .」を入力します (See の後にスペースを 1 つ入れてピリオドを入力します)。
- 3. カーソルを 1 つ戻して、ピリオドの前に移動します。
- 4. **[挿入]** リボンの **[リンク]** セクションで **[相互参照]** を選択します。**[相互参照の挿入]** ダイアログが開きます。
- 5. **[リンク先]** セクションで、ドロップダウンから **[プロジェクト内トピック]** が選択されているか確認します。
- 6. 下の領域で、相互参照を作成するトピックを選択します。Food.htm を選択します。
- 7. ダイアログの下部は、**[相互参照プロパティ]** セクションです。このセクションの左側で相互参照のスタイルを選択できます。新規のスタイルを作成したり、既存のスタイルを編集できます。右側には、書式コマンドと Flare 内で表示される相互参照のプレビューが表示されます。

**[相互参照クラス]** フィールドをスクロールすると、「MadCap:xref」というクラスがあります。これは、デフォルトの相互参照スタイルです。新規の相互参照を挿入する際に、デフォルトで使用されます。



- 8. **[OK]** をクリックします。MadCap:xref スタイルを使用して **Food.htm** への相互参照が作成されます。
- 9. ここまでの作業内容を保存するため、😡 をクリックします。

# ドラッグ アンド ドロップを使用して相互参照を挿入する

相互参照を挿入する別の一般的な方法は、ドラッグ アンド ドロップを使用する方法です。この方法 は自動的にメインの MadCap:xref スタイルを使用するため、別のスタイルを選択する必要がない場合は、相互参照を挿入するのに適しています。

1. **Cuisine.htm** トピックファイルは、XML エディタで開いたままにする必要があります。 すでに追加した「Food」相互参照の後にテキストと別の相互参照を追加します。カーソルを相互参照の直後 (単語「Food」とピリオドの間) に置き、左括弧が表示されるようにします。

次のように表示されるべきです。

See Food.

次のように表示されるべきではありません。

See Food

必要に応じて、キーボードで右矢印キーを 2 回押すと、右括弧から左括弧に変わります。

括弧の向きを相互参照と反対にすることで、入力する新しいコンテンツがリンクの一部になりません。

- 2. カーソルが正しい向きになったら、「 and .」を入力します (「and」の前後にスペース を入れてください)。
- 3. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Beer.htm** を選択し、それを XML エディタ内の「and」の後 (ピリオドの直前) にドラッグします。

4. トピックをドロップ可能な場所では赤い線が表示されます。赤い線が正しい場所にあるときに、マウスボタンを離します。MadCap:xref スタイルを使用して Beer.htm への相互参照が作成されます。

There is so much delicious food and drink in San Diego, you might have a hard time deciding what to eat first. San Diego is especially famous for abundant Mexican food, fresh seafood, delicious food trucks, and a thriving craft beer scene. See Food and Beer.

これは、オンライン出力 で表示された Food と Beer トピックへの 相互参照です。

5. ここまでの作業内容を保存するため、 
をクリックします。

### Ⅰドロップダウン テキストの挿入

非常に長いトピックがある場合は、そのセクションを分割して読みやすくすることができます。これを行う 1 つの方法は、ドロップダウン テキストを追加することです。ドロップダウン テキストは、トピック内の 1 つのリンクの下にあるテキストのセクションを折りたたみます (「ドロップダウン ホットスポット」と呼ばれます)。ユーザーが出力でホットスポットをクリックすると、テキストが展開され、隠れたコンテンツが表示されます。ホットスポットを再度クリックすると、テキストが折りたたまれます。

#### ドロップダウン テキストを挿入する

- 1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Attractions.htm** をダブルクリックします。XML エディタでトピックが開きます。
- 2. 最初の段落の最後 (「Petco Park.」の後) で、**Enter** キーを押して、新しい行を追加します。**Balboa Park** と入力します。
- 3. マウスを使用して、バルボア パークに関連する 3 つの要素 (上記で追加したテキスト、パークに関する段落、噴水の画像)を選択します。
- 4. **[挿入]** リボンを選択し、**[テキスト]** セクションで、**[ドロップダウン テキスト]** を選択します。
- 5. 選択したテキストのドロップダウンが作成されます。先ほど追加したテキスト (Balboa Park) は、クリック可能なドロップダウン ホットスポットとして区別するため特別なスタイル (MadCap:dropDownHotspot) が適用されています。ドロップダウンに含まれるすべてのコンテンツは、大きな薄い灰色の括弧で囲まれています。



動物園とペトコ球場に関するセクションのドロップダウンを追加しましょう。

- 6. トピックをスクロール ダウンし、サンディエゴ動物園についての段落の前に新しい行を 追加してから、**San Diego Zoo** と入力します。
- マウスを使用して、サンディエゴ動物園に関する3つの要素(上記で入力したテキスト、動物園に関する段落、パンダの画像)を選択します。
- 8. **[挿入] > [ドロップダウン テキスト]** を選択して、このセクションにドロップダウンを追加します。
- 9. 下にスクロールして、ペトコ球場についての段落の前に新しい行を追加して、**Petco Park** と入力します。
- 10. マウスを使用して、ペトコ球場に関する 3 つの要素 (上記のテキスト、球場に関する段落、球場の画像) を選択します。
- 11. **[挿入] > [ドロップダウン テキスト]** を選択して、このセクションにドロップダウンを追加します。

第 3 章

12. ここまでの作業内容を保存するため、 🔲 をクリックします。



ドロップダウン効果は、オンライン出力でのみサポートされます。PDF などの印刷ベースの出力では、それらをトピックに含めることはできますが、通常のテキストのように見えます。





#### 🕝 注

このチュートリアルを順番に実行している場合、プロジェクトにオンライン ターゲットが まだありません。 HTML5 出力を作成するときに、これらのドロップダウンについて再度 説明します。「新規ターゲットの作成」と「HTML5 出力のビルド」を参照してください。

# | スニペットの使用

プロジェクトでコンテンツの一部を複数回使用する必要がある場合、コンテンツを再度記述する代わりに、スニペットを使用できます。変更が必要な場合は、スニペットのコンテンツを変更すると、スニペットを使用した場所に変更が反映されます。同じ変更を複数回行う必要はありません。

スニペットは短くても長くてもかまいません。ほんの数語、一文、あるいはいくつかの段落で構成することが可能です。スニペットには、テキスト、画像、リスト、その他のスニペットなど、あらゆるタイプのコンテンツを含めることができます。

短いスニペットを作成してプロジェクトに配置しましょう。

## スニペットを作成する

オンライン出力のランディング ページとして Home.htm を使用します。このトピックには、PDF 出力で最初のトピックとなる Introduction.htm でも使用するテキストが含まれています。このテキストを再利用できるようにスニペットを作成しましょう。

- 1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Home.htm** をダブルクリックします。XML エディタ でトピックが開きます。
- 2. 下にスクロールして、見出し、4 つの短い段落、およびリストが含まれる灰色のエリアが表示されます。
- 1 番目と 2 番目の段落、およびリスト全体を選択します(「San Diego」で始まり、 「San Diegans」で終わるテキスト)。



- [ホーム] リボンの [スニペット] セクションで [スニペットの作成] を選択します。
   [スニペットの作成] ダイアログが開きます。
- 5. **[ス二ペット ファイル]** フィールドで、**San-Diego-Intro** と入力します。これはスニペットの名前です。

- 6. **[プロジェクト フォルダ]** フィールドで、ス二ペットを保存する場所を入力します。 デフォルトでは、ス二ペットは、**Resources > Snippets > Content** フォルダに保存 されます。これは、ス二ペットの推奨場所であるため、このパスは変更しません。
- 7. **[スニペット]** フィールドで、スクロールバーを使用して内容を確認します。選択された 内容が正確に表示されます (「San Diego」から始まり、「San Diegans」で終わるテキ スト)。

#### 🕝 注

プレビューではスタイルが設定されていないため、見た目がシンプルです。スニペットが挿入されたトピックでは、スタイル付きで表示されます。プレビューで問題が見つかった場合は、**[キャンセル]** をクリックして、もう一度やり直すことができます。

8. **[ソースコンテンツを新規スニペットに置換]** チェックボックスが選択されていることを確認してください。これにより、スニペットが自動的に現在のトピックに挿入されます。



第 3 章

9. **[作成]** をクリックします。Flare は、スニペットを作成し、それをトピックに挿入し、スニペット ファイルを **[コンテンツ エクスプローラ]** に追加します。コンテンツの左側 の構造バー (個々の段落とリスト) が、1 つの構造バー (スニペットのブロック) に置き換えられ、スニペットが薄い灰色の括弧で囲まれます。

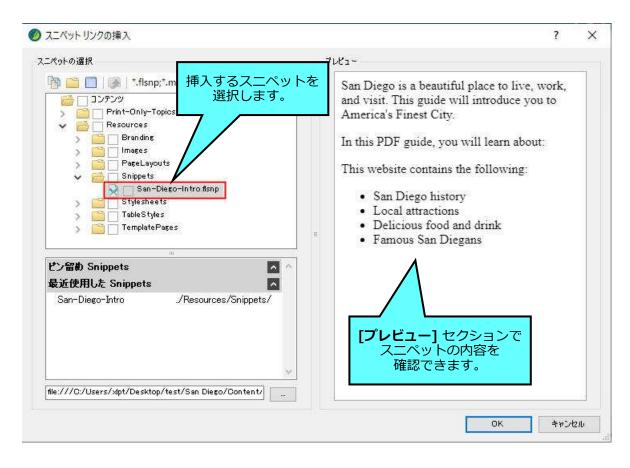


10. ここまでの作業内容を保存するため、 🖩 をクリックします。

## スニペットを挿入する

作成したスニペットを別のトピックに挿入します。

- 1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Introduction.htm** をダブルクリックします。XML エディタでトピックが開きます。
- 2. Introduction 見出しの最後をクリックし、**Enter** キーを押して、新しい空の段落を作成します。ここにスニペット (断片) を挿入します。
- [挿入] リボンの [シングルソース] セクションで [スニペット] を選択します。[スニペット リンクの挿入] ダイアログが開きます。
- 4. [スニペットの選択] セクションで、コンテンツ > Resources > Snippets > San-Diego- Intro.flsnp に移動します。スニペットを選択すると、[プレビュー] セクション にスニペットが表示され、選択内容を確認できます。



5. **[OK]** をクリックします。スニペットが見出しと History セクションの間に表示されます。

ピックに追加

#### Introduction

San Diego is a beautiful place to live, work, and visit. This guide will introduce you to America's Finest City.

In this PDF guide, you will learn about

This website contains the following:

- · San Diego history
- · Local attractions
- · Delicious food and drink
- · Famous San Diegans



San Diego was incorporated in 1850, the same year California became a state. However, before that, it had been part of the Spanish Empire, First Mexican Empire, and Mexican United States.

Today, San Diego is the second-largest city in California and the eighth-largest city in the United States. It is known as "America's Finest City." partially because of its year-round warm climate and

- 6. ここまでの作業内容を保存するため、 
  をクリックします。
- ⊘ ヒント

[コンテンツ エクスプローラ] からトピックにスニペットを直接ドラッグ アンド ドロップ することもできます。

#### ∅ ヒント

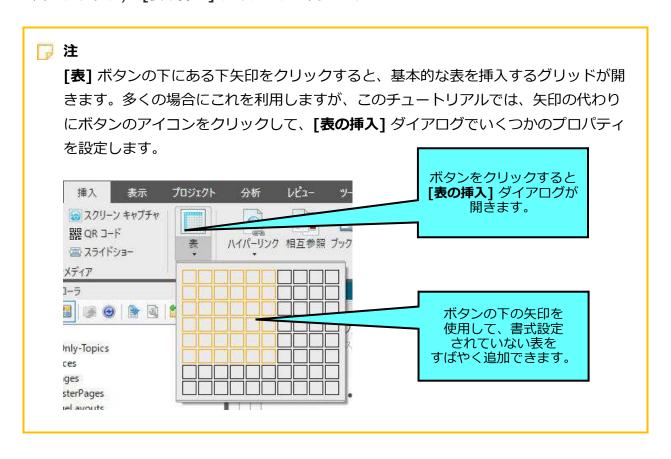
スニペットの編集が必要な場合は、[コンテンツ エクスプローラ] でダブルクリックすると、トピックのように XML エディタで開きます。しかし、スニペットが多数ある場合、必要なスニペットを見つけるのは困難です。スニペットをすばやく編集する方法は、トピックに挿入されているスニペットを右クリックし、コンテキスト メニューから [スニペット ファイルを開く] を選択することです。

# ▮表の挿入

Flare では、多くの目的のために表を使用できます。いくつかの情報を比較するために、小さな表をトピックに挿入します。

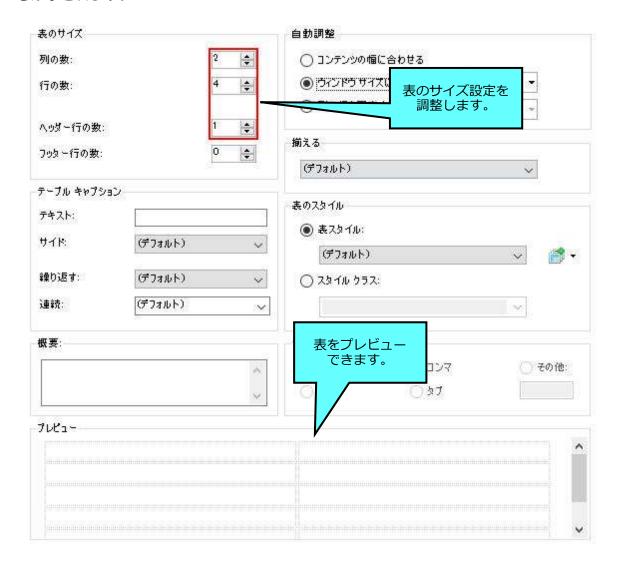
## 表を挿入する

- 1. [コンテンツ エクスプローラ] で、Introduction.htm をダブルクリックします。
- 2. トピックの **History** セクションまでスクロールダウンします。このセクションの 2 つの 段落の間に空の段落を追加します。
- 3. **[挿入]** リボンの **[表]** セクションから **[表]** を選択します (下矢印ではなく、ボタンの表面をクリック)。**「表の挿入]** ダイアログが開きます。



- 4. 「表のサイズ] セクションで、矢印を使用して次の変更を行います。
  - a. [列の数] を 2 に設定します。
  - b. [行の数] を 4 に設定します。
  - c. [ヘッダー行の数] を 1 に設定します。

これらの設定を変更すると、[プレビュー] 内の表が更新され、Flare でどのように表示されるか示されます。



5. **[表のスタイル]** セクションで、**[表スタイル]** ドロップダウンから、**Alternate-Row-Color.css** を選択します。



- 6. **[OK]** をクリックします。History セクションに空の表が表示されます。表にいくつか データを追加してみましょう。
- 7. 表の一番上の左のセルをクリックします。これは、ヘッダー行です。**Historical Affiliation** と入力します。

8. 表の一番上の右のセルをクリックします。Date と入力します。

- 9. Historical Affiliation 列で、次のように入力します。
  - a. 最初のセルで Spanish Empire と入力します。
  - b. 2番目のセルで First Mexican Empire と入力します。
  - c. 3番目のセルで United Mexican States と入力します。
  - d. 4番目 (最後) のセルで United States と入力します。
- 10. Date 列で、次のように入力します。
  - a. 最初のセルで 1769-1821 と入力します。
  - b. 2番目のセルで **1821-1823** と入力します。
  - c. 3番目のセルで 1823-1848 と入力します。
  - d. 4番目 (最後) のセルで 1848-present と入力します。

Historical Affiliation	Date
Spanish Empire	1769–1821
First Mexican Empire	1821–1823
United Mexican States	1823–1848
United States	1848-present

11. ここまでの作業内容を保存するため、 😡 をクリックします。

## 表スタイルについて

Flare は表スタイルを使用してテーブルの外観を決定します。これらは、すべての表が一貫した外観を持つことを確実にするために便利な方法です。たとえば、表スタイルシートを使用して、表の行と列、またはその境界線の色を決定できます。1 つの表またはプロジェクト内のすべての表に表スタイルを適用できます。表スタイルは通常のスタイルシートとは別に取り扱われます。表スタイルを使用して、セル内容のデフォルト スタイルを設定することもできます。

# ▮変数の編集

変数は、会社名、ウェブ サイト、製品名など、プロジェクト全体で表示される短い情報を含みます。 任意のものに対して変数を作成できます。変数はスニペットのように機能し、プロジェクト全体で 変数を使用できます。変数を変更すると、変数を使用した場所に変更が表示されます。そのため、 日付やバージョン番号など頻繁に変更される可能性のある情報に対して、変数は最適なオプション です。

新しいプロジェクトを作成すると、Flare はプロジェクトにいくつかの標準変数を自動的に追加します。これらの変数のいくつかを編集して、プロジェクトを少しカスタマイズしましょう。

#### 変数を編集する

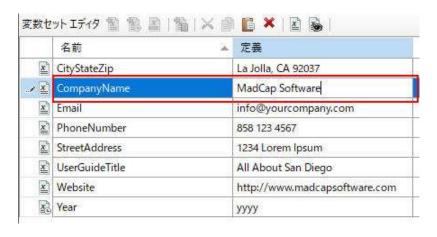
ここまでは、[**コンテンツ エクスプローラ**] に格納されているリソースを使用して作業してきました。 変数は、プロジェクト リソースであるため、[**プロジェクト オーガナイザ**] に配置されています。

- 1. Flare の左側で [プロジェクト オーガナイザ] を開きます。
- 2. 変数フォルダを展開します。
- 3. General 変数セットをダブルクリックします。変数セット エディタが右側に開きます。

このプロジェクトにはさまざまな変数があります。会社名、住所 (市、州、zip コード (米国の郵便番号) の変数を含む)、電話番号、ウェブ サイト、西暦の変数があり、PDF ガイドのタイトルの変数もあります。

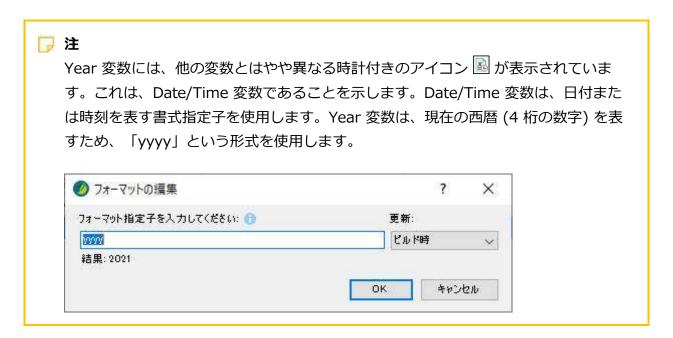
各変数の名前が **[名前]** 欄に表示されます。**[定義]** 欄には、出力時にそれぞれの変数が使用されている場所に表示される値が示されます。変数定義のいくつかを編集してみましょう。

4. **[定義]** 欄で、**My Company, LLC** をダブルクリックします。このフィールドに会社名を入力して (以下の例では MadCap Software)、**Enter** キーを押します。



第 3 章

5. (オプション) [**定義**] 欄で、カスタマイズする他の変数の定義をダブルクリックして、 変更します。



6. ここまでの作業内容を保存するため、 
をクリックします。

#### ☆ 例

変数の変更が終わったら、コンテンツ ファイル (トピック、ス二ペット、テンプレートページ、ページ レイアウト) でトピックを確認できます。[コンテンツ エクスプローラ] で Resources > TemplatePages フォルダーを展開します。Home-Page.flmsp をダブルクリックします。



これらは、このテンプレート ページで 定義されている変数の一部です。変数の 定義を変更すると、変更内容を反映した 結果が表示されます。

このページで灰色のハイライト フィールドはすべて変数です。XML エディタのローカル ツールバーにある **[タグの表示]** ドロップダウン フィールド **●** でマーカーのオン/オフを 切り替えて、変数名を表示/非表示にできます。

変数を再度編集してこのファイルに戻ると、更新された情報が表示されます。

# 外観の設定

Flare には、出力の外観を設定するたくさんの方法があります。ドキュメントの外観を制御する最も一般的な方法はスタイルを使用することです。このチュートリアルでは、スタイルの使用法の一例を紹介します。

この章では、以下について説明します。

スタイル クラスの作成	_53
スタイルの適用	58

第 4 章 52

# ▮スタイル クラスの作成

プロジェクトでスタイルを使用して、要素の書式を設定できます。ローカルの書式設定 (1 つの単 語を選択し、「ホーム] リボンの 「色] ボタンを使用して赤にするなど) を使用することもできます が、スタイルを使用することで時間を節約できます。スタイルシート内のスタイルのプロパティを 変更すると、そのスタイル クラスを使用するすべての場所に変更内容が反映されるため、それぞれ のトピックで個々に変更する必要がありません。

新しい Flare プロジェクトを作成すると、すでに多くのスタイルが用意されています。これらのス タイルのプロパティを変更して外観を調整できます。

また、必要に応じて独自のスタイル クラスを作成することもできます。スタイル クラスは、「親」 スタイルの「子」と考えることができます。 スタイル クラスを作成すると、スタイルを使用する際 の柔軟性が増します。たとえば、赤色の h1 (見出し1) スタイル クラスと青色の h1 スタイル クラ スを作成できます。これらは、どちらも h1 スタイルの子になります (例: h1.red、h1.blue)。

### 開いているファイルを閉じる

作業を続ける前に、現在開いているファイルを閉じましょう。開いているファイルの数が多すぎる と、パフォーマンスの問題を引き起こすことがあります。各タブの右端にある小さな×印をクリッ クして 1 つずつ閉じることもできますが、オプションを使用して一度にすべてのファイルを閉じる ことができます。

- 1. 「ウィンドウ] リボンを選択します。
- 2. **[すべての文書を閉じる]** をクリックします。**[スタートページ]** 以外のすべてのファイル が閉じられます。



#### **⊘** ヒント

1 つのファイルを除くすべてのファイルを閉じる場合は、 そのファイルを開き、 [すべての文書を閉じる] ボタンの代わりに、下矢印をクリックして [この文書を 除いてすべての文書を閉じる]を選択します。

第 4 章 53

## スタイル クラスを作成する

親画像スタイル (img) のスタイル クラスを作成します。次に、スタイル クラスを変更して、オンライン画像をサムネイルに変換します。これにより、画像は最初小さく表示されますが、オンライン出力でクリックされるとフルサイズの画像をポップアップ表示します。

- 1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Resources > Stylesheets** を開きます。
- 2. **Styles.css** スタイルシートをダブルクリックします。スタイルシート エディタが右側に 開きます。
- 3. スタイルシートを編集するとき、簡単表示または高度表示を使用できます。ここでは高度表示を使用してみましょう。スタイルシート エディタのローカル ツールバーで、最初のボタンが [ビュー: 高度] と表示されていることを確認します。[ビュー: 簡単] の場合は、それをクリックして、高度表示に変更します。



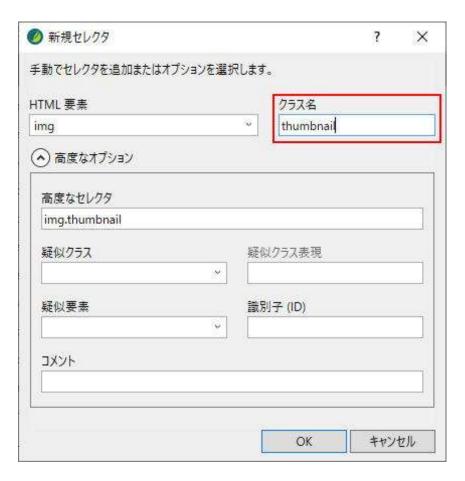
4. エディタの左上隅のドロップダウンが 画像スタイル に設定されていることを確認します。



5. **スタイル** セクションで、img を選択します。

第 4 章

- 6. エディタのローカルのツールバーで、 **\*\* セレクタの**追加 をクリックします。**[新規セレクタ]** ダイアログが開きます。
- 7. **[クラス名]** フィールドで、thumbnail と入力します。



8. **[OK]** をクリックします。スタイルシートの img 親スタイルの下に thumbnail スタイル がインデント表示されます。



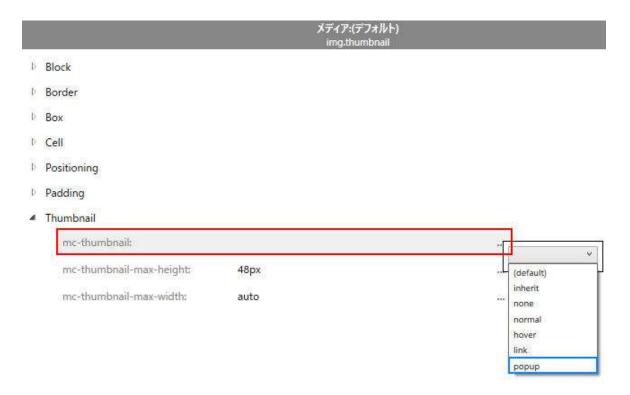
スタイル クラスは追加されましたが、現時点では img スタイルから継承したプロパティだけが追加されています。次に、thumbnail スタイル クラスに一意のプロパティを追加します。

9. 新規の **thumbnail** クラスを選択した状態で、エディタの右上隅にある **[表示]** フィールドから 表示: さまざまな関連プロパティー を選択します。これにより、画像に関連するプロパティのみが表示されるため、設定が必要なプロパティを簡単に見つけることができます。





- 11. Thumbnail グループを展開します。
- 12. **mc-thumbnail** プロパティの横にある **ご** をクリックし、**popup** を選択します。他のサムネイル設定はそのままにします。



13. ここまでの作業内容を保存するため、 🖩 をクリックします。

# I スタイルの適用

作成したサムネイル スタイルを画像に適用します。

## スタイルを適用する

- 1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Attractions.htm** をダブルクリックします。XML エディタでトピックが開きます。
- 2. **[ホーム]** リボンの **[スタイル]** セクションで **[スタイル ウィンドウ]** を選択します。 **[スタイル]** ウィンドウ ペインが Flare インターフェイスの右側に開きます。

[スタイル] ウィンドウ ペインには、現在選択しているテキストの書式設定オプションが表示されます。たとえば、段落をクリックした場合、見出しスタイルや親 p スタイルの子など、テキストの書式設定スタイルがいくつか表示されます。

3. XML エディタで、噴水の画像を選択します。[スタイル] ウィンドウ ペインで、現在噴水の画像に適用されているスタイル (img スタイル) が上部に表示され、下部の [利用可能 なスタイル] リストでハイライトされます。



4. **[スタイル]** ウィンドウ ペインで、**img.thumbnail** をクリックします。XML エディタでは、噴水の画像が (スタイルシートで指定された) サムネイルのサイズに縮小されます。



- 5. img.thumbnail スタイルをパンダとペトコ球場の画像にも適用します。
- 6. ここまでの作業内容を保存するため、 😡 をクリックします。

#### 🕝 注

必要に応じて、img.thumbnail スタイルを San Diego プロジェクトの他の画像にも 適用できます。

# ターゲットの定義

プロジェクトのスタイル設定が完了したら、出力ファイルの準備を開始できます。さまざまな出力タイプ (たとえば、PDF、HTML5、EPUB など) を設定し、最終ドキュメントに含める情報を定義します。

この章では、以下について説明します。

新規ターゲットの作成	62
条件の使用	66
ロゴの変更	78
目次の使用	84

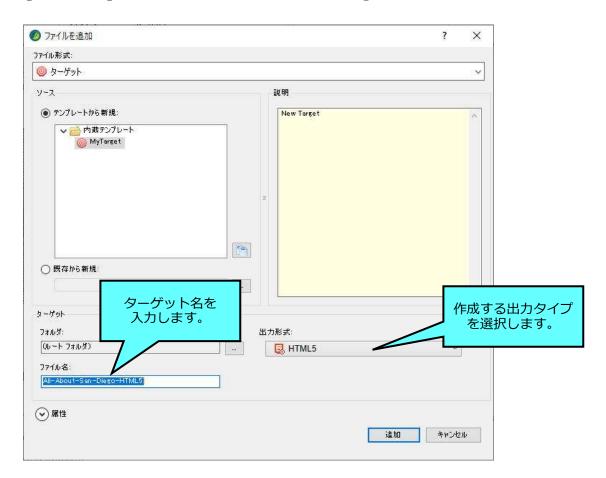
# ▮新規ターゲットの作成

新しい種類の出力を生成する場合は、プロジェクトにターゲットを追加する必要があります。ターゲットは、PDF、オンライン ヘルプ システム、eBook、Word ドキュメントなど出力タイプの単一インスタンスです。必要な数のターゲットを作成できます。

現時点では、San Diego プロジェクトは単一の PDF ターゲットを作成できますが、オンラインターゲットも作成できるようにします。オンライン出力のタイプは、HTML5 を推奨します。

## 新規の HTML5 ターゲットを作成する

- 1. **[プロジェクト オーガナイザ]** で、**[ターゲット]** フォルダを右クリックします。コンテキスト メニューから **[ターゲットの追加]** を選択します。**[ファイルの追加]** ダイアログが表示されます。
- 2. **[ファイルの追加]** ダイアログで、作成するターゲットのタイプを選択できます。**[ソース]** エリアで、**[テンプレートから新規]** が選択されていることを確認します。次に、内蔵テンプレートのリストから **MyTarget** を選択します (これは、デフォルトで選択されています)。これにより、デフォルト設定が選択されたターゲットが作成されます。
- 3. **[出力形式]** ドロップダウンから、**HTML5** を選択します。
- 4. **[ファイル名]** フィールドで、All-About-San-Diego-HTML5 と入力します。



5. **[追加]** をクリックします。新規のターゲットが **[プロジェクト オーガナイザ]** のター ゲット フォルダに追加されます。

## ターゲットのスタートアップ トピックを設定する

オンライン ターゲットのランディング ページには、特別なトピック (Home.htm) を使用します。

- 1. 新しいターゲットのエディタはすでに開いているはずです。そうでない場合は、**[プロ ジェクト オーガナイザ]** の **All-About-San-Diego-HTML5** ターゲットをダブルクリックします。
- 2. ターゲット エディタで、[一般] タブを選択します。
- 次に、[スタートアップ トピック] フィールドの横にある をクリックします。[ファイルの選択] ダイアログが開きます。
- 4. トピックの一覧で、Home.htm を選択します。
- 5. **[開く]** をクリックします。これで、Home.htm がスタートアップ トピックとして関連付けられました。



#### 🕝 注

HTML5 スタートアップ トピックに使用する Home ページは、独自のスタイルシート とテンプレート ページを使用しています (これらは、すでに設定されています)。その ため、他のページとは外観が異なります。

# ターゲットのテンプレート ページを設定する

このプロジェクトでは、Home ページが他のページと異なる外観に設定されています。これは、 テンプレート ページとスタイルを組み合わせて行われます。Home ページはすでに対応するテンプ レート ページに関連付けられていますが、他のトピックで別のテンプレート ページを使用するよ うに設定する必要があります。これを行う最良の方法は、テンプレート ページをターゲットに関連 付けることです。そうすることで、Home ページを除くすべてのトピックで出力にそのテンプレート トページが使用されます。

- 1. ターゲット エディタで、[アドバンスド] タブを選択します。
- 2. 下にスクロールして、**[テンプレート ページ]** ドロップダウンから **Other-Topics** を選択します。



3. ここまでの作業内容を保存するため、 😡 をクリックします。

# ▮条件の使用

San Diego プロジェクトでは、印刷ベースの出力用とオンライン出力用に条件タグが設定されています。ここでは、これらの条件をいくつかの段落に適用します。

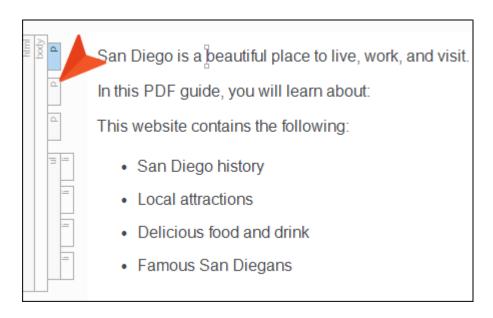
## 条件タグを適用する

- 1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Introduction.htm** をダブルクリックします。XML エディタでトピックが開きます。
- 2. 前のステップで挿入した見出しの下のス二ペットを右クリックします。コンテキスト メニューから [スニペット ファイルを開く] を選択します。



ス二ペットが新しいタブに開きます。

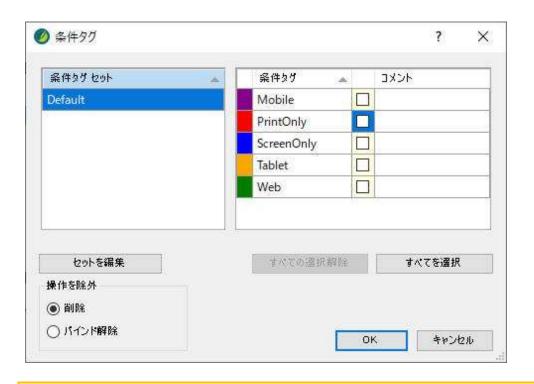
3. 「In this PDF guide…」で始まる段落の左にある **p** 構造バーを右クリックします。



4. コンテキスト メニューから [条件] を選択します。



**[条件タグ]** ダイアログが開きます。ダイアログには、Default 条件タグ セットが表示されており、Mobile、PrintOnly、ScreenOnly、Tablet、および Web 条件があります。



#### 1 注

プロジェクトでは、必要な数の条件タグ セットと条件を作成できます。Default 条件 タグ セットの条件を使用する必要はありません。これらは開始点として提供されています。

5. この見出しを PDF で表示するため、PrintOnly の横のチェックボックスをオンにします。

6. **[OK]** をクリックします。



#### 🕝 注

条件インジケータが有効になっている場合、段落全体が赤で強調表示されます (この色は出力には表示されません)。色を非表示にするには、XML エディタの下部にある ツールバーの 💷 をクリックしてインジケータを無効にします。

7. ここまでの作業内容を保存するため、 
るため、 
をクリックします。

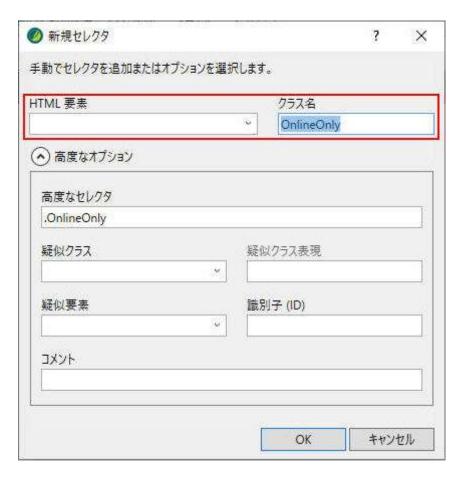
今度は、次の段落に別の条件タグを適用します。前回とは違う方法で行います。条件はスタ イルと関連付けることもできるため、その方法を使用します。

- 8. まだスタイルシートを閉じていない場合は、エディタ エリアの上部にある **Styles.css** タブをクリックします。そうでない場合は、**[コンテンツ エクスプローラ]** で **Resources > Stylesheets** に移動して **Styles.css** をダブルクリックします。スタイルシート エディタが開きます。
- 9. ローカル ツールバーで **[セレクタの追加]** をクリックします。**[新規セレクタ]** ダイアロ グが開きます。

10. 前のステップでは、親 img スタイルを作成しました 「スタイル クラスの作成」を参照)。 ここでは、「汎用スタイル クラス」と呼ばれるものを作成します。このクラスは、どの 親スタイルにも直接関連付けられていないため、どの親スタイルでも使用できます。

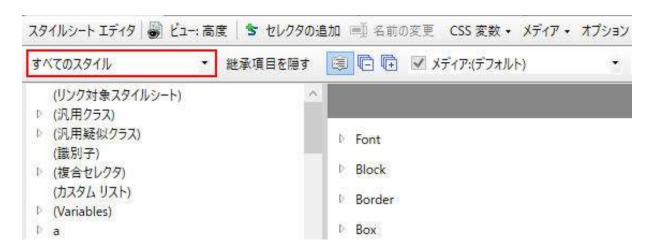
[HTML 要素] フィールドのテキストを消去します。

11. **[クラス名]** フィールドで、**OnlineOnly** と入力します。

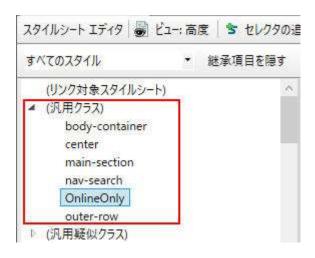


12. **[OK]** をクリックします。

13. スタイルシート エディタで左上隅のドロップダウンをクリックして、**[すべてのスタイル]** を選択します。



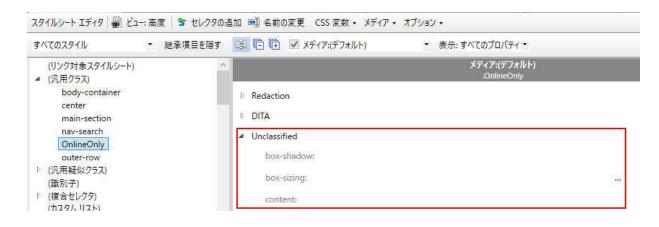
- 14. スタイルのリストで (汎用クラス) を展開します。
- 15. 作成した OnlineOnly クラスを選択します。



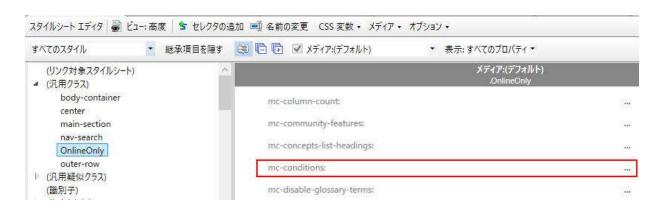
16. 右上隅のドロップダウンで [表示: すべてのプロパティ] を選択します。



17. 下にスクロールして、Unclassified グループを展開します。



18. 下にスクロールして、mc-conditions プロパティを見つけ、右にある **□** をクリックします。

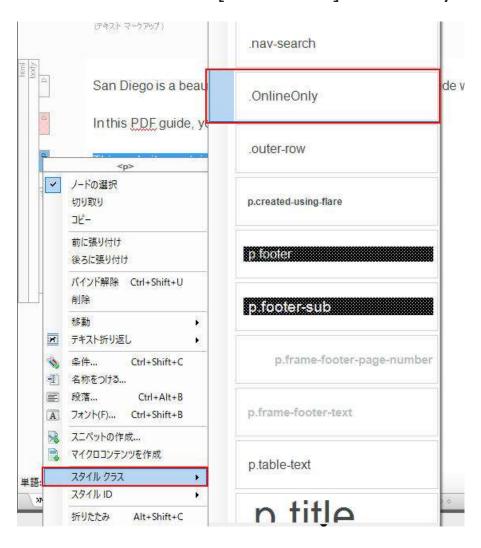


[条件タグ] ダイアログが開きます。

- 19. 新しく作成した汎用スタイル クラスはオンライン コンテンツ専用であるため、 ScreenOnly の横のチェックボックスをオンにします。
- 20. **[OK]** をクリックします。
- 21. ここまでの作業内容を保存するため、 🔲 をクリックします。
- 22. 新しい汎用スタイル クラスをスニペットの段落の 1 つに適用します。**San-Diego-Intro.flsnp** スニペットに戻ります (エディタ エリアの上にあるタブをクリックします)。
- 23. 「This website…」で始まる段落の左にある p 構造バーを右クリックします。



#### 24. コンテキスト メニューから [**スタイル クラス**] > .OnlineOnly を選択します。



条件インジケータがオンの場合、段落全体が青くハイライトされます。



この 2 番目の方法は手順が多いように見えるかもしれませんが、スタイル クラスを作成して条件に関連付ける操作は一度実行するだけです。これが完了すると、オンライン出力でのみ表示する親タグ (p、ol、img など) に汎用スタイル クラスをすばやく適用できます。

25. ここまでの作業内容を保存するため、 😡 をクリックします。

# 条件タグをターゲットに関連付ける

トピックに条件タグを適用しましたが、ビルドするターゲットにも条件タグを関連付ける必要があります。ターゲットに条件タグを関連付けることで、出力をビルドする際に、どの条件を含めるか除外するかを指定します。

PDF ターゲットはすでに条件が関連付けられています。しかし、HTML5 ターゲットは条件を関連付ける必要があります。

- 1. **[プロジェクト オーガナイザ]** で、**[ターゲット]** フォルダを展開します。
- 2. **All-About-San-Diego-HTML5** ターゲットをダブルクリックします。ターゲット エディタが右側に開きます。
- 3. **[条件付きテキスト]** タブを選択します。このタブで、出力に含める条件と除外する条件 を選択します。
- 4. **Default.PrintOnly** 条件を選択します。
- 5. 右の [**アクション**] セクションで [**除外**] チェックボックスをオンにします。HTML5 ター ゲットでは、印刷条件でマークされたコンテンツを表示させません。



- 6. **Default.ScreenOnly** 条件を選択します。
- 7. 右の **[アクション]** セクションで **[含める]** チェックボックスをオンにします。HTML5 ターゲットでは、画面条件でマークされたコンテンツを表示させます。



#### | 注

他のタグ (Mobile、Tablet、Web) や、[メディアクエリーによる表示] チェックボックスは、条件付きのコンテンツを特定のデバイスに限定する場合に使用します (たとえば、大画面、タブレット画面、携帯電話の画面で見たときにのみ表示するように指定できます)。このチュートリアルでは、これらのオプションについて説明しませんが、オンライン ヘルプに詳しい説明があります。

8. ここまでの作業内容を保存するため、 
をクリックします。

# □ゴの変更

[新規プロジェクト開始ウィザード] を使用してプロジェクトを作成した際に、ブランディング要素を指定する画面がありました。プライマリ カラーとセカンダリ カラーのほかにも、その他の色、ロゴ、フォント、バナー画像などのブランディング要素を指定することで、プロジェクトの外観をカスタマイズできます。

### ロゴを変更する

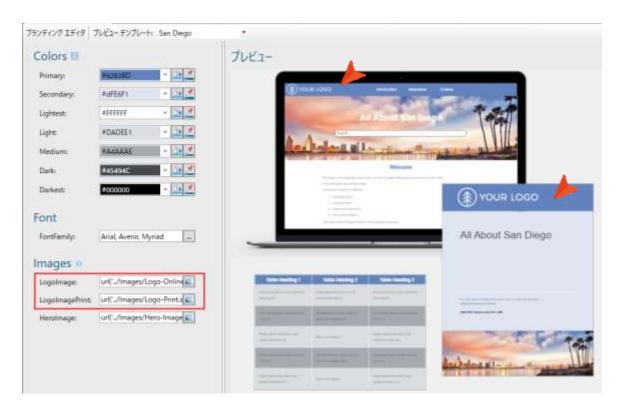
最初に行うことの 1 つは、会社または製品のロゴを追加することです。ロゴやその他のブランディング要素の設定は、**[新規プロジェクト開始ウィザード]** で簡単に行うことができますが、このチュートリアルでは、新規プロジェクトを作成する際にロゴの変更をスキップしました。以下の手順に従って、ロゴを変更しましょう。

- 1. **[コンテンツ エクスプローラ]** で、**Resources > Branding** に移動します。
- 2. Branding.css をダブルクリックします。[ブランディング エディタ] が開きます。

[ブランディング エディタ] は、[新規プロジェクト開始ウィザード] のブランディング ページと基本的に同じであり、プロジェクト作成後、スタンドアロン エディターとしてい つでも開くことができます。

プロジェクト作成時に、ブランディング要素の値を識別するブランディング スタイルシート (例: Branding.css) が追加され、値がプロジェクト内の CSS 変数に関連付けられます。

3. **[Images]** セクションで、オンライン出力用と印刷出力用の「Your Logo」画像を「San Diego, CA」という画像に変更しましょう。

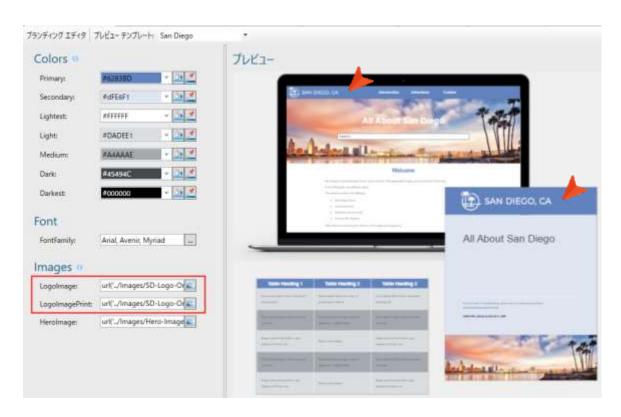


- 4. **[LogoImage]** フィールドで **|** をクリックして画像を選択します。**|画像の挿入]** ダイアログが開きます。
- 5. **[ファイルの選択]** セクションで、**Resources > Images** フォルダが展開されていない 場合は展開して、**SD- Logo-Online.png** を選択します。**[OK]** をクリックします。
- 6. [LogoImagePrint] フィールドで 🔲 をクリックして画像を選択します。
- 7. **[画像の挿入]** ダイアログで **SD-Logo-Print.svg** を選択して、**[OK]** をクリックします。



PDF を含むテンプレートでは、印刷出力の鮮明度が向上するベクター画像 (EPS、SVG など) を選択できます。

[ブランディング エディタ] では、ロゴ フィールドが更新され、[プレビュー] 領域に選択した画像が表示されます。



8. ここまでの作業内容を保存するため、 🔲 をクリックします。

#### 🕝 注

ウィザードを使用してプロジェクトを作成すると、CSS 変数は、ブランディングスタイルシートを指すプロジェクト内のさまざまな場所に自動的にリンクされます。このため、オンライン出力の Home ページの外観を制御するホーム テンプレートページは、新しいロゴで自動的に更新されます。これは、[コンテンツ エクスプローラ] で確認できます。Resources > TemplatePages を展開して、Home-Page.flmsp をダブルクリックします。

同様に、PDF 出力用のページ レイアウト テンプレートも更新されます。これは、 [コンテンツ エクスプローラ] で確認できます。Resources > PageLayouts を 展開して、Frontmatter.flpgl をダブルクリックします。

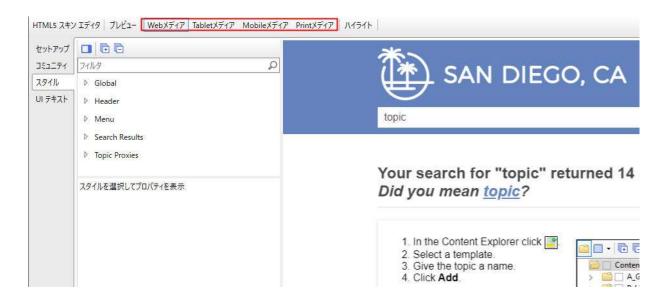
### オンライン出力とスキン

スキンは、最終結果を表示するコンテナーの事前にデザインされた外観を使用して、オンライン出力用のページに構造とスタイルを提供するもう 1 つの方法です。ブランディング ページから定義されたロゴと色を選択したり、メイン トピック コンテンツ周りのフォントなどを設定できます。

スキンは「外観の設定」に関連していますが、オンライン ターゲットにリンクする必要があるため、 まだ HTML5 ターゲットを作成していなかった前章では取り上げませんでした。ここでは、HTML5 ターゲットを作成済みであるため、スキンについて説明します。

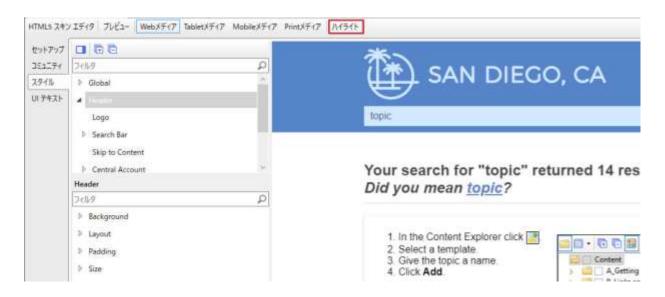
- 1. 「プロジェクト オーガナイザ]で、「スキン] フォルダを展開します。
- 2. **Top Navigation** スキンをダブルクリックします。HTML5 スキン エディタが右側に開きます。
- 3. **[スタイル]** タブを選択します。スキン スタイル グループとプロパティが左に、ダイナミック プレビュー エリアが右に表示されます。ダイナミック プレビューでは、実際にプレビュー エリアをクリックして、スキンのさまざまな部分に移動できます。スキンにブランディング要素が明確に表示されていることが分かります。

また、エディタの上部にはメディア (Web、Tablet、Mobile、Print) が表示されています。 これらは、デバイスのサイズに応じて、スキンにさまざまなスタイル設定を提供します。 このチュートリアルでは、Web メディアに注目します。



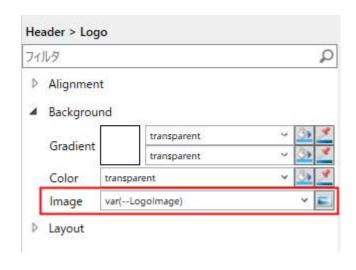
4. スキンの **Logo** スタイル グループを確認してみましょう。**Logo** スタイル グループは、エディタの左側にあるリストで簡単に見つけられますが、変更するスタイルを見つけるのが困難な場合があります。その場合、エディタのローカル ツールバーで **[ハイライト]** をクリックします。

このボタンは、左側のスタイルをプレビュー エリアでクリックしたものと同期させます。 試してみましょう。プレビュー エリアでロゴをクリックします。



左側で Logo スタイル グループが選択され、プロパティが展開されます。

5. **Logo** プロパティ以下の **Background** セクションを展開します。**[Image]** フィールド がブランディング スタイルシートの CSS 変数を参照していることが分かります。



## スキンをターゲットに割り当てる

作成したスキンを HTML5 ターゲットに割り当てます。

- 1. **[プロジェクト オーガナイザ]** で**ターゲット** フォルダを展開して、**All-About-San-Diego-HTML5** ターゲットを開きます。ターゲット エディタが右側に開きます。
- 2. [スキン] タブを選択します。
- 3. **[スキン]** フィールドで **Top-Navigation** を選択します。



4. ここまでの作業内容を保存するため、 
をクリックします。

# Ⅰ目次の使用

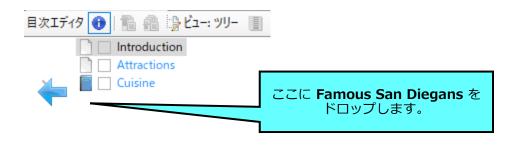
トピックを整理する目次 (TOC) を作成し、ターゲットに追加しましょう。

これを行う際に、重要なことを心に留めておいてください。オンライン出力の TOC ファイルは、オンライン ナビゲーションとして機能します。しかし、印刷ベースの出力では、TOC ファイルはアウトラインのように機能し、Flare にどのトピックを、どの順序で印刷出力に含めるかを指示します。印刷ベースの出力で実際に生成される TOC は少し異なります。それは、「TOC Proxy」と呼ばれるものを使用します。詳細については、オンライン ヘルプを参照してください。

San Diego テンプレートには、印刷出力用とオンライン出力用の 2 つの TOC ファイルがあらかじめ用意されています。しかし、「トピックの作成」で Famous-San-Diegans.htm トピックを追加したため、出力をビルドする前にこれらの TOC にこのトピックを追加する必要があります。

# オンライン目次にトピックを追加する

- 1. 「プロジェクト オーガナイザ] で、「目次] フォルダを展開します。
- 2. Online-TOC をダブルクリックします。目次エディタが右側に開きます。
- 3. **[コンテンツ エクスプローラ]** を開きます。
- 4. **[コンテンツ エクスプローラ]** で **Famous-San-Diegans.htm** を選択して、右側の目次 エディタにドラッグします。ドロップ可能な場所では青色の矢印が表示されます。 **Cuisine** の下にドロップします。



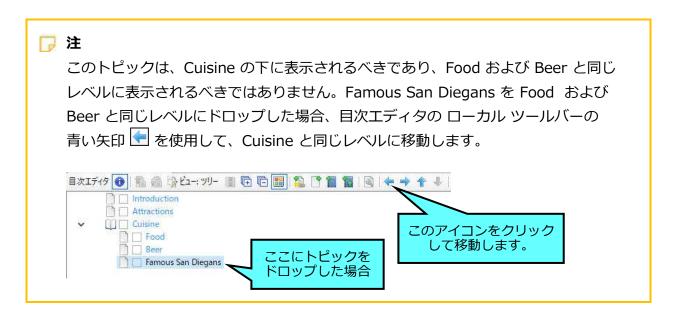
第 5 章

目次の他の場所をクリックすると、新しい目次項目は他の項目と同様に青色で表示されます。これは、出力でテキストが青色で表示されることを意味するものではなく、目次項目にシステム変数が含まれていることを意味します。この変数は「LinkedTitle」と呼ばれ、目次項目テキストがそのトピックのタイトルに関連付けられていることを示します。トピックのタイトルが変更された場合、目次項目も自動的に変更されるため、手動で変更する必要がありません。詳細については、オンラインヘルプを参照してください。



#### | 注

目次項目にシステム変数を使用する必要はありません。青色の変数テキストの代わりに任意のテキストを入力するだけで、システム変数を上書きできます。これを行うと、テキストは目次エディタ内で黒色で表示されます。



5. ここまでの作業内容を保存するため、 😡 をクリックします。

### 印刷目次にトピックを追加する

印刷用目次 (Print-TOC) へのトピックの追加も基本的に同じ手順に従います。ただし、新しいトピックに対して印刷出力の設定を行う必要があるため、いくつかの追加ステップがあります。

- 1. [プロジェクト オーガナイザ] で、[目次] フォルダを展開します。
- 2. **Print-TOC** をダブルクリックします。目次エディタが右側に開きます。
- 3. **[コンテンツ エクスプローラ]** で **Famous-San-Diegans.htm** を選択して、右側の目次 エディタにドラッグします。ドロップ可能な場所では青色の矢印が表示されます。 **Cuisine** と **Resources** の間にドロップします。



#### 🕝 注

Print-TOC は、実際の目次ではなく、アウトラインとして機能することに注意してください。 目次項目が青色 (システム変数にリンク) で表示されていますが、これは重要ではありません。この目次は出力に含まれるトピックを指定し、目次項目のラベルは情報を提供するだけで、出力には使用されません。

4. 目次エディタで、**Famous San Diegans** をダブルクリックします。**[プロパティ]** ダイアログが開きます。

### 📜 注

目次項目をダブルクリックすると、**[プロパティ]** ダイアログの代わりにトピックが開く場合、目次エディタのローカル ツールバーにある **()** をクリックすると、ダブルクリックの動作が切り替わります。

5. **[印刷出力]** タブを選択します。

Famous San Diegans は PDF ガイドの新しい章であるため、この設定を使用します。

- 6. **[区切りの種類]** フィールドで、**章区切り**を選択します。
- 7. **[ページ レイアウト]** フィールドで、**Chapters** を選択します。これは、San Diego テンプレートに含まれているページ レイアウトです。



- 8. **[OK]** をクリックします。PDF 出力をビルドすると、これらの設定を確認できます。
- 9. ここまでの作業内容を保存するため、 
  をクリックします。

### 🕝 注

印刷ベースの出力では、ここで紹介した以外にも準備が必要です。どの程度の準備が必要かは、出力の複雑さによって決まります。詳細については、オンライン ヘルプを参照してください。

### 目次をターゲットに割り当てる

Print-TOC ファイルは、すでに PDF ターゲットに関連付けられています。しかし、Online-TOC ファイルは、HTML5 ターゲットに割り当てる必要があります。

- 1. [プロジェクト オーガナイザ] で、[ターゲット] フォルダを展開します。
- 2. **All-About-San-Diego-HTML5** ターゲットをダブルクリックします。ターゲットエディタが右側に開きます。
- 3. **[一般]** タブを選択します。
- 4. 「プライマリ目次] フィールドで、Online-TOC を選択します。



# 出力のビルド

ターゲットの準備できたら、最終出力をビルドします。このチュートリアルでは、PDF と HTML 出力を作成します。

この章では、以下について説明します。

HTML5 出力のビルドと表示	90
PDF 出力のビルドと表示	93

# I HTML5 出力のビルドと表示

すべてのコンテンツをプロジェクトに追加し、すべてのスタイルとターゲットの設定が完了したら、 最終出力をビルドします。

### HTML5 出力をビルドする

- 1. [プロジェクト オーガナイザ] で、[ターゲット] フォルダを展開します。
- 2. All-About-San-Diego-HTML5 ターゲットをダブルクリックします。
- 3. ターゲット エディタのローカル ツールバーで、 をクリックします。 **[ビルド]** ウィンドウ ペインが Flare インターフェイスの下側に開き、ターゲットのビルドが開始します。

#### 🕝 注

[ビルド] ウィンドウ ペインは、ターゲットをビルドするときに自動的に開きます。 このペインでターゲットのビルド状況を監視できます。[ビルド状況] 欄に薄い緑色の プログレス バーが表示され、ビルドが正常に完了すると、プログレスバーは濃い緑色 に変わります。エラーが発生しビルドが完了しない場合、バーは赤くなり、ビルドは 停止します。



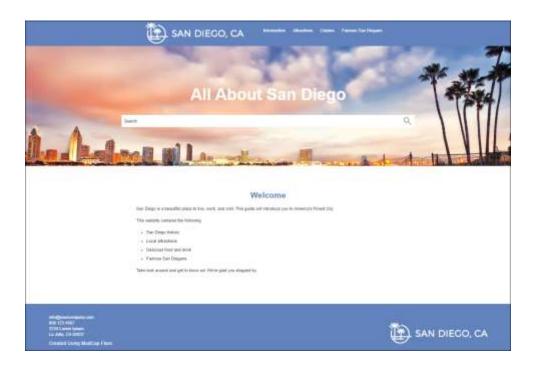
[ビルド] ウィンドウ ペインの詳細は、オンライン ヘルプを参照してください。

### 🕝 注

**[ビルド]** ウィンドウ ペインや **[プロジェクト]** リボンからなど、ターゲットをビルド するにはいくつかの方法があります。

## HTML5 出力を表示する

出力をビルドしたら、それを表示することができます。[**ビルド**] ウィンドウ ペインで、その行を ダブルクリックします。または、ターゲット エディタのローカル ツールバーで、 クリックします。HTML5 出力がデフォルトのウェブ ブラウザーで開きます。



### ∅ ヒント

ビルドが完了したら、自動的に出力を開くように Flare を設定することができます。 この設定を行うには、[ファイル] > [オプション] を選択します。[オプション] ダイアログ で、[ビルド] タブを選択し、[ビルドが成功したら出力を表示する] をオンにします。

### 🕝 注

Flare の評価版を使用して出力をビルドした場合は、出力の文字がランダムに置換されます。 ライセンスを購入すると、正常に出力することができます。

# San Diego プロジェクトの HTML5 出力をレビュー する

ここまで、San Diego プロジェクトにさまざまな変更を加えてきました。以下は、HTML5 出力で注目すべき項目のリストです。PDF 出力を作成したら (「PDF 出力のビルド」を参照)、2 つを比較して、これらの項目がどのように異なるかを確認してください。

- **Home ページ:** スタートアップ トピックは他のトピックとは外観が異なります。これは、 異なるテンプレート ページとスタイルを使用しているためです。また、ページの上部と 下部に新しいロゴが表示されています。
- スニペットと条件タグ: Introduction トピックを開くと、上部にスニペットに含まれる コンテンツがあり、トピック内のほかのコンテンツと同じように見えます。また、スニペットでは条件が正しく適用され、ウェブ表示用の段落は表示されていますが、PDF 出力 用の段落は表示されていません。(ロゴをクリックして) Home ページを開くと、同じスニペットを確認できます。
- 相互参照: Cuisine トピックで、相互参照リンクの動作を確認します。
- **ドロップダウン テキストと画像: Attractions** トピックで、ドロップダウン テキストの 動作を確認し、サムネイル画像をクリックしてみます。
- **目次:** HTML5 出力でのナビゲーションの方法と PDF 出力の目次との違いに注目してください。このような HTML5 Top Navigation 出力では、目次はメニューに変換されます (**Cuisine** 項目にマウスを合わせると分かります)。Home ページ以外のトピックを開くと、右側に状況依存メニューが表示されます。これは、これらのトピックに関連付けられたテンプレート ページでこのメニューを表示するように設定されているためです。

# I PDF 出力のビルドと表示

PDF 出力をビルドします。

## PDF 出力をビルドする

- 1. [プロジェクト オーガナイザ] で、[ターゲット] フォルダを展開します。
- 2. All-About-San-Diego-PDF ターゲットをダブルクリックします。
- 3. ターゲット エディタのローカル ツールバーで、 をクリックします。[ビルド] ウィンドウ ペインが Flare インターフェイスの下側に開き、ターゲットのビルドが開始します。

## PDF 出力を表示する

出力をビルドしたら、それを表示することができます。**[ビルド]** ウィンドウ ペインで、その行を ダブルクリックします。または、ターゲット エディタのローカル ツールバーで、 クリックします。PDF 出力がデフォルトの PDF ビューアで開きます。



# San Diego プロジェクトの PDF 出力をレビューする

以下は、PDF 出力で注目すべき項目のリストです。HTML5 出力を作成したら (「HTML5 出力のビルド」を参照)、2 つを比較して、これらの項目がどのように異なるかを確認してください。

- **スニペットと条件タグ: Introduction** トピックを開くと、上部にスニペットに含まれる コンテンツがあり、トピック内のほかのコンテンツと同じように見えます。また、スニ ペットでは条件が正しく適用され、PDF 出力用の段落は表示されていますが、ウェブ表示 用の段落は表示されていません。
- 相互参照: Cuisine トピックで状況依存の相互参照を見つけます。見出しテキストだけで なく、ページ番号と「the next page」が表示されています。
- **ドロップダウン テキストと画像: Attractions** トピックで、ドロップダウン テキストが 通常のテキストとして表示されています。また、薄い灰色の水平線があります。これらは、 スタイルシートのドロップダウン スタイルで定義されており、オンライン出力には適して いるかもしれませんが、印刷出力にはあまり適していません。PDF 出力でこれらを表示し ないようにするには、スタイルシートで Print メディアを使用して、MadCap|dropDown スタイルから下の境界線を削除します。

さらに、これらのページに掲載されている画像は、サムネイルではなくフルサイズです。

最後に、ページの下部にある見出しを次のページに移動する場合、ページ区切りを使用する と簡単に行うことができます。

## 付録

# **PDF**

Flare オンライン ヘルプから各種チュートリアル、チートシート、ユーザーガイドの PDF をダウンロードできます。ご活用ください。

付録 96